



マイハンドボールの概要

【マイハンドボール導入の背景】

2021年の東京オリンピック後、スポーツ界への助成金・協賛金が大幅に減少することが予想されています。また少子化、高齢化が進む中、競技者登録の減少、即ち登録金の減少も想定せねばなりません。日本のスポーツ競技団体にとって厳しい経営環境が進むことは明白であり、JHAも例外ではありません。

JHAがこれまで使用してきた競技者登録システムの更新時期に際し、ハンドボールを「する・観る・支える」の観点から、すべてのハンドボールファミリーに、より多くの価値を提供・還元できる仕組みを創るため、システムの刷新を計画しました。

【マイハンドボールの開発】

JHAの戦略企画委員会(委員長:湧永寛仁 JHA 会長)による2019年からの検討・研究の結果、DNP様の「DNPスポーツ情報管理サービス」の導入を決定しました。その後、ハンドボールならではの事情・課題に対応するため、同社との検討を重ね、いくつかの独自機能を開発、追加しています。





【マイハンドボールの主な機能】

1 マイページ&デジタル会員証

個々人の競技歴を記録し、閲覧することが可能になります。
また会員証がデジタル化されることで、発送作業や経費の削減にも繋がります。

2 競技者一括登録（*JHA独自機能）

個々人による会員登録に加えて、チームマネージャーや監督・顧問による一括アップロードも可能となります。

3 大会登録&申込み

これまでは大会ごとに異なるウェブサイト/申込フローを設けていましたが、これを一元化することで登録、申し込みがシンプルになります。また個々のチームによる申込受付・管理が可能となることで、将来的には各自が交流大会などを企画・開催する際にも利用でき、より多くのプレー機会を創出することも意図しています。

4 試合結果の登録（*JHA独自機能）

大会ごとに、エントリーチーム/選手が記載されたスコア用紙のダウンロードが可能となります。スコア入力後に再度アップロードすると記録がシステムにも反映され、チーム/個人ごとの通算得点や勝利数が各自のマイページに表示されます。

5 ファン登録

従来の競技者・関係者を対象として登録に加え、経験者やファンの会員登録も可能となります。「する・観る・支える」すべてのハンドボールファミリーとの交流の実現を目指します。

6 大会フォト

カメラマンが撮影した試合写真をシステムに格納することで、大会に参加した選手たちが閲覧・ダウンロードすることが可能となります。アーカイブ化されるため、過去の写真を手軽に振り返ることもできます。

7 登録費支払い

競技者・関係者・ファンの年会費支払い機能に加えて、イベント参加費などの会計処理もシステム上で可能となります。

■大日本印刷株式会社 執行役員 金沢様からのメッセージ

今回日本ハンドボール協会様に弊社をビジネスパートナーとしてご採用いただけますこと、厚く御礼申し上げます。湧永会長を始め貴協会の皆さまにご意見を賜ることで、今回このようなリリースができる運びとなりました。当サービスは選手やファンの皆様が生涯を通じてスポーツを楽しむことができる基盤となることを目指しております。貴協会との取り組みがハンドボール競技、さらにはスポーツ業界全体の発展に繋がりますよう、今後も引き続きご協力賜りながら更なるサービス拡充に向けて活動を進めてまいります。